学校番号	３１４

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「現代の国語」　（第一学習社）						
副教材等	新訂版新国語便覧（浜島書店）、入試頻出漢字＋現代文重要語彙　TOP2500（いいずな書店） ニューフェイズ現代の国語（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・どの課題に対しても積極的に取り組み、自ら考え、周りの人と協働して学びましょう。
・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けましょう。
・家庭学習についても主体的に取り組みましょう。読めない漢字や語句の意味を辞書等で調べ、授業に臨んでください。
・授業中のワークシート（ノート）については板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや気付いたことなどをワークシート（ノート）の枠外に記入していきましょう。
・授業後は、内容を振り返ってわからなかったところを復習しましょう。
・提出物の期限を守り、授業内の小テストや定期考査は学習計画を立てて意欲的に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1) 実社会において必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、読み解く力を身に付けるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって言語文化に対する関心を持ち、言葉を通して社会や他者と深く関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、実社会に必要な国語知識を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、目的や場に応じて論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして発展させている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ［教材］ 「本当の自分」幻想（平野啓一郎）	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［ 読 ］：主張に説得力を持たせるための論の展開について考えている。 c：積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えをまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。 ［教材］ 「羅生門」（芥川龍之介）	a：常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・比喩などの修辞を理解する。 ・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 b［ 書 ］：下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。 c：粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 ［教材］ 水の東西（山崎正和）	a：・文章の効果的な接続の仕方を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b［ 読 ］：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。 ［教材］ ものとことば（鈴木孝夫）	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b［ 読 ］：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：筆者の主張に従って具体例を言葉で定義し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

	［教材］ 待遇表現	b[話/聞]:自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c:積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。			
	論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 ［教材］ 論理的な表現	a:話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し使っている。 b[話/聞]:自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c:進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ［教材］ 無彩の色(港千尋)	a:個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[　書　]:目的や意図に応じて、適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 c:本文で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
二学期	「夢」という非日常性 を持った世界におい て、「自分」は何を判 断の根拠としているかを読み解く。 ［教材］ 夢十夜 (夏目漱石)	a:・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・比喩や言い換えなどの修辞を理解する。 ・主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 b[　書　]:・「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の 根拠としているかを読み解くなどして、自分の意見や考えを論述する。 c:・自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の 展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。 ［教材］ 現代の「世論操作」(林香里)	a:文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

		c：現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の仕方を考えて書こうとしている。			
	筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる ［教材］ フェアな競争（内田樹）	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深めている。 b［　書　］：自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c：書き手の意図を積極的に解釈し、それに対する自分の考えを書いて伝えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	文章を分析的に読み、事実から情報を抽出し、意見を形成していく論理の展開について理解する。 ［教材］ 論理分析【事実と意見】 「私作り」とプライバシー（阪本俊生）	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［　書　］：説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c：論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	説得力を意識した表現のしかたについて理解する。 ［教材］ 情報の探索と選択	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[話/聞]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするなど、話の構成や展開を工夫している。 c：進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。 ［教材］ スピーチで自分を伝える	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深め使っている。 b[話/聞]：目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	具体的事例から一般論への展開と、対比の構造とを手がかりとして、近代化と時間の合理性との関係を理解する。 ［教材］ 不均等な時間（内山節）	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［　書　］：自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c：　既習の評論と粘り強く読み比べ、積極的に持続可能な社会に関する意見文を書こうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

	「ロビンソン・クルーソー」を例として取り上げた筆者の意図を理解したうえで、主張を把握する。 ［教材］ ロビンソン的人間と自然（村岡晋一）	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b［ 読 ］:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c： 内容や構成を叙述を基に捉え、学習課題に従って要旨をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめる。 ［教材］ 法律の改正に関わる文章を読み比べる	a：推論の仕方について理解を深め使っている。 b［ 書 ］: 根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫している。 c：複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
三学期	文章を分析的に読み、根拠の妥当性と主張との関係を理解する。 ［教材］ デザインの本意（原研哉）	a：文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b［ 読 ］: 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張とそれを支える根拠を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	必要な情報や資料を収集・整理し、わかりやすい紹介文を書くために活用する方法を理解する ［教材］ 地域の魅力を紹介する	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b［ 書 ］: 目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：書いた紹介文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間